



ちゅうもんのおおい りょうりてん

原作 宮沢賢治 構成・絵 武田美穂

定価(本体1400円+税)

B5変型版／上製／32ページ ● 6才くらいから

こんな やまおくにあるレストランが
どうしてはやっているのだろう——？

二人の若い男が、山奥で道に迷い、お腹をすかせて歩いて
いました。すると「西洋料理 山猫軒」という立派な家が
ありました。二人は喜んで扉を開けますが……。

武田美穂が描く
宮沢賢治の名作童話！

低年齢向けに
よみやすい「絵本版」
として構成！

ところが どうも うるさいことに、また とびらが ひとつ ありました。
そして そのわきに かがみが かかって、ブラシが おいてありました。
とびらには あかい もじで

おきやくさまがた、ここがかみを
きちんとして、それから はきもの
の ころをおとしてください。

と かいてありました。
「やまのなかだと おもって ゆだんしていたね」
「さっ と よほど えらいひとたちが くるんだ」
そこで ふたりは、かみを きれいにして、くつの ころを おしました。
そしたら、どうです。ブラシを おくやいなや、そいつが ぼうっと
かすんで なくなって、なぜが どうと ヘヤのなかには いってきました。



ご注文は☎FAX03-6264-8892

貴店印

理論社／補充追加注文報

10月下旬以降 随時出荷

ちゅうもんのおおい りょうりてん

冊

定価(本体1400円+税) ISBN978-4-652-20526-6 C8093